



5・6年の倍の計算・割合・比

割合を表す小数 何倍になるかを考えて 答え

月 日



割合を表す小数

- ① ①式 $15 \div 10 = 1.5$ 答え 1.5倍
②式 $8 \div 10 = 0.8$ 答え 0.8倍
- ② ①式 $63 \div 36 = 1.75$ 答え 1.75倍
②式 $18 \div 36 = 0.5$ 答え 0.5倍
③式 $63 \div 18 = 3.5$ 答え 3.5倍
- ③ ①式 $20 \div 16 = 1.25$ 答え 1.25倍
②式 $12 \div 16 = 0.75$ 答え 0.75倍

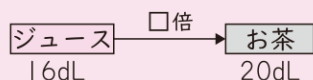
考え方 何倍にあたるかを表した数（倍を表す数）を、割合わりあいといいます。

① ①答えの1.5倍というのは、赤のリボンの長さを1としたとき、青のリボンの長さが1.5にあたる大きさであるという意味です。青のリボンの長さは、赤のリボンの長さの1.5倍であるともいいます。

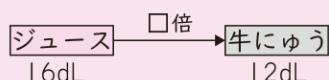
②倍を表す数は、1より小さい小数になることもあります。

②③ 倍を表す数を求めるとき、わり進む計算になることもあります。わり切れるまで計算しましょう。

③ ① **ジュース**の□倍は **お茶**



② **ジュース**の□倍は **牛にゅう**



何倍になるかを考えて

- ① ① **0.6倍**、**0.2倍**、**1500m²**
②式 $1500 \times (0.6 \times 0.2)$
 $= 1500 \times 0.12 = 180$ 答え 180 m²
- ② ① **木**→**ビル**→**タワー**
②式 $16 \times (2.5 \times 1.4)$
 $= 16 \times 3.5 = 56$ 答え 56 m
- ③ 式 $3.5 \times (0.8 \times 0.5)$
 $= 3.5 \times 0.4 = 1.4$ 答え 1.4 L
- ④ 式 $2.5 \times (1.2 \times 1.5)$
 $= 2.5 \times 1.8 = 4.5$ 答え 4.5 km
- ⑤ 式 $80 \times (0.4 \times 0.7)$
 $= 80 \times 0.28 = 22.4$ 答え 22.4 kg

考え方 ① 全体の何倍になっているかを考えて求めます。

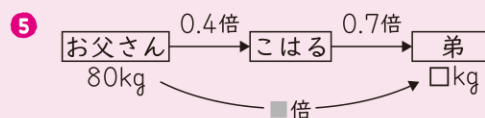
②花だんの面積は、

公園全体の面積×(0.6×0.2)で求めます。

② (2.5×1.4)は1より大きいので、木よりタワーのほうが高くなります。

式を、 $2.5 \times 1.4 = 3.5$ $16 \times 3.5 = 56$ とかいても正解です。(以下も同じ)

③ やかんの水の量の(0.8×0.5)倍がびんの水の量です。1とした大きさが小数でも、整数のときと同じように考えて求めます。



お父さんの体重の(0.4×0.7)倍が弟の体重です。